

照明用有機ELパネルを手がけるLumiotec

(株)ルミオテック、山形県

米沢市八幡原5-4149

一8、☎0238-29-0725)

ビッグサイトで開催された

「第46回インターネットコン

「ジャパン」に最新のパネ

ルを一堂に展示了。産業

用や店舗施設用などに需要

が伸びており、2017年

度末には高輝度の新型パネ

ルやフレキシブルパネルの

商品化も予定している。

同社は、三菱重工業やロ

ームら5社が08年5月に設

立した照明用有機ELの専

業会社で、米沢工場に14

万枚の生産能力を持つ。現

在は、第3世代の照明パネ

ルとして電球色(3000K)

K)の「P11シリーズ」お

よび白色(4000K)の「P09

シリーズ」、昼白色(5000K)

(5000K)の第2世代

パネルとして「P06シリ
ーズ」をラインアップしてい
る。

P11シリーズは現行製品
で最も高い発光効率45ルー
メン/W、P09シリーズは

最も明るい5300cd/m²

を実現している。15年度

には5cm角の小型パネル

「P07Fシリーズ」(4000K)

もラインアップに

加えた。

これまで美術館の展示用

や文化財の修復用、(株)京

和(大阪市北区)のラウ

ンジ照明などに採用実績を

獲得してきたが、最近は産

業用の照明として需要が伸

えやすいため好評だ。

このほか、黒田精工(株)

の精密成型平面

研削盤の透き見ライトにも

採用されたほか、注射器の

アンプル検査用、半導体の

解析装置、作業用の手元ラ

イトなどにも使われてお

りを実現するためパネルの

ITO膜上に独自の光取り

E-L照明
顕微鏡に搭載された有機
E-L照明

8000 cdの次世代品を17年度上市

他の第3世代品と同じく、輝度を5000cd/m²に向上させる予定だ。

並行して、P11およびP9シリーズの第4世代品の開発も進めている。第4世代品は輝度を8000cd/m²まで高める考えで、こ

れを実現するためパネルの

試作品も展示した。基材や

封止にPETフィルムを用

いたもので、米沢工場のシ

ートプロセスで製作し、厚

さ0.2~0.3mmを実現

した。「装置内の湾曲部な

びている。「産業用機械の
照明には一般的にLEDが
採用されているが、眩し
過ぎるという意見もあり、用
途によっては有機ELのほ

うが見やすいと評価され、
採用事例が増えてきた」

(説明員)という。

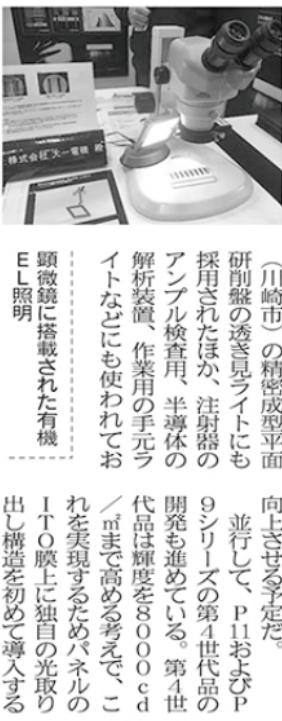
地元・山形県の電機部品
組立検査装置メーカーであ
る(株)大一電機は、顕微鏡の
照明にルミオテックの有機
EL照明を採用した。ハレ
ーションが発生しないた
め、「コネクターリールなど
の検査対象物がクリアで見

在、P06シリーズの第3世
代品にあたる「P13シリ
ーズ」の開発を進めしており、
現在、P06シリ

ルミオテック 有機EL照明パネルの製品シリーズ

	現行品	開発中
型番	P11 シリーズ	未定
効率(ルーメン/W)	45	→ 光取り出し構造を採用
寿命(3000cd/m ² 時)	4万	→ 8000
輝度(cd/m ²)	5000	→ G4
製品の世代	G3	
型番	P09 シリーズ	未定
効率(ルーメン/W)	33	→ 光取り出し構造を採用
寿命(3000cd/m ² 時)	3万	→ 8000
輝度(cd/m ²)	5300	→ G4
製品の世代	G3	
型番	P06 シリーズ	P13 シリーズ
効率(ルーメン/W)	28	~30
寿命(3000cd/m ² 時)	1.2万	→ 3万
輝度(cd/m ²)	3000	→ 5000
演色性(Ra)	93	→ 90
製品の世代	G2	→ G3
型番	P06 シリーズ	
効率(ルーメン/W)		
寿命(3000cd/m ² 時)		
輝度(cd/m ²)		
演色性(Ra)		
製品の世代		

(ルミオテックの資料をもとに電子デバイス産業新聞作成)



どに使える」という話を聞いた
だいており、航空機の内装
く開発を加速している。
ライドといった新市場を開
拓できるとみている(同)。
17年度末までに商品化すべ
く開発を加速している。
同社では今後もサンプル
展開や展示会への出展など
供していく方針。コスメテ
ィック関連や中小企業にも
有機EL照明の採用を働き
かけていく考えだ。